

平成26年度 エネルギー使用量

(1) エネルギー使用量の集計

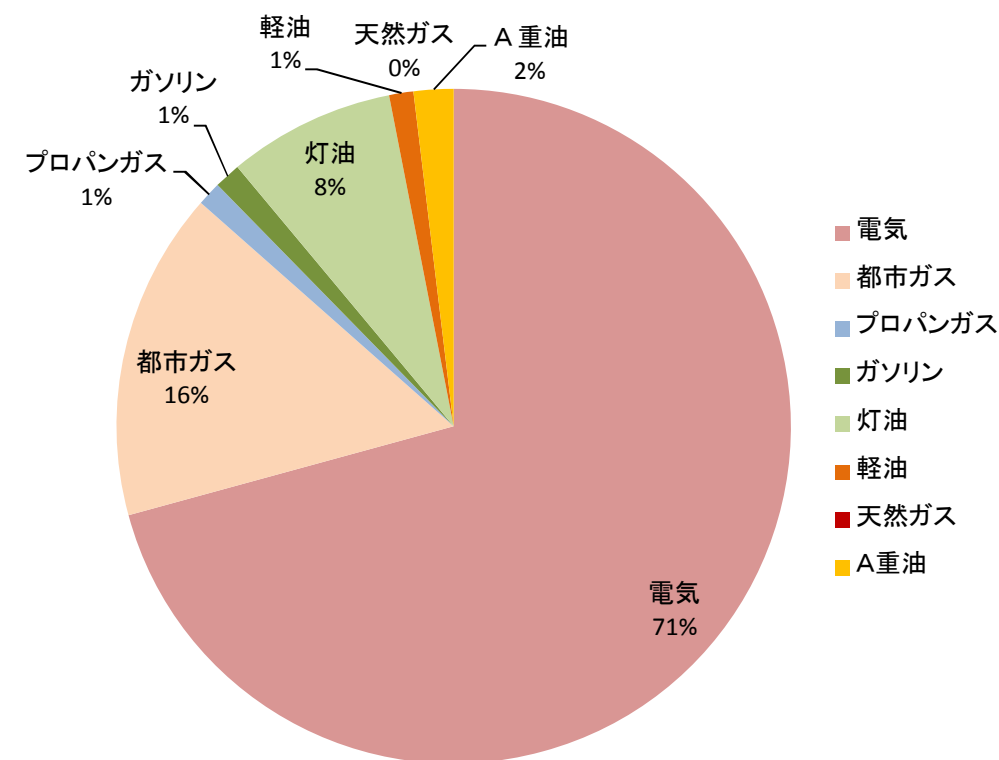
市有施設(庁舎、学校、指定管理者制度導入施設など:1,259施設)における電気、ガス、灯油等と、庁用車(828台)のガソリン、軽油、天然ガスを集計した。

(2) エネルギー使用量の状況

種類別のエネルギー使用量は、原油換算すると以下のとおり。

種類別	平成26年度 報告使用量	平成26年度 原油換算量(kℓ)	平成25年度 原油換算量(kℓ)	対前年度比(kℓ) " (%)	全体に占める 割合(%)	主な増減の理由
電気	90,589 MWh	23,302	23,886	△ 584 (△2.4%)	71%	総合レクリエーションセンター閉鎖による減
都市ガス	4,662,605 m ³	5,185	5,310	△ 125 (△2.4%)	16%	空調利用の抑制と新しい部品への交換により、熱効率が向上し、使用量の減
プロパンガス	147,241 m ³	384	464	△ 80 (△17%)	1%	総合レクリエーションセンター閉鎖による減
ガソリン	468 Kℓ	418	410	8 (+2.0%)	1%	戸隠キャンプ場において、例年よりも入念に草刈機で草刈を行ったことによる増 豪雪に伴い除雪の機会が増加したことによる増
灯油	2,785 Kℓ	2,637	2,679	△ 42 (△1.6%)	8%	小中学校の校舎改築に伴い、暖房の燃料を都市ガスに切り替えたこと及び、暖房等灯油使用の抑制による減
軽油	387 Kℓ	376	320	56 (+18%)	1%	豪雪により除雪機の出動が多かったことによる増
天然ガス	0 m ³	0.00	7.90	△ 7.90 (△100%)	0%	天然ガス使用車両廃止のため
A重油	625 Kℓ	631	790	△ 159 (△20%)	2%	犀峽衛生センター休止に伴う減
合計		32,933	33,867	△ 934 (△2.8%)		

平成26年度エネルギー種類別構成比
(原油換算)



(3) エネルギー使用量(原油換算)の推移

平成26年度までのエネルギー使用量(原油換算値)の推移は以下のとおり。(kℓ)

年度	使用量
H18	31,059 Kℓ
H19	31,484 Kℓ
H20	30,663 Kℓ
H21	30,585 Kℓ
H22	35,113 Kℓ
H23	34,400 Kℓ
H24	34,113 Kℓ
H25	33,867 Kℓ
H26	32,933 Kℓ

エネルギー使用量(原油換算)の推移

